

温もりあふれる作品が人を惹きつける

高岡銅器 (伝統的工芸品) × 原型師・丸山 幸一 [富山県射水市]

国内外から高い評価を受けている高岡銅器は、日本で初めて国から指定された伝統的工芸品のひとつです。仏像や釣り鐘といった大きなものから花器などの小物まで、多様な品々が作られています。制作工程は、まず原型をつくることから始まり、次いで鋳型づくりや精錬、そして研磨、彫金、象嵌、着色といった仕上げへと、多くの職人たちの手を経てようやくひとつの作品が完成します。丸山さんは、原型師として顧客の要望に応じた緻密な原型づくりを行いながら、培われた高い技術を生かして新たな作品づくりにも挑戦しています。例えば、今回紹介した作品はすべてFRP素材の原型に墨染めした美濃和紙を貼り付けたもので、「温もりが感じられる」と高い評価を得ています。近年、3Dプリンターによる制作が広がっていますが、「世界に一つしかない個性あふれる作品こそ大切ではないか」と、丸山さんは語ります。



●「ふしぎの朝の風景」
うさぎは何を見つめているのだろうか。



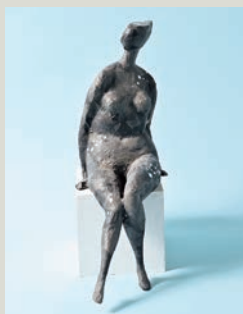
●「蝙蝠」
闇夜に舞い降りる。



●「上昇気流」
高く、高く、もっと高く。



●「月蝕の夜」
空を飛び夢を見た。



●「ラフ」
物憂げな表情をしている。



●「あ・ころぎ」
少年の日の思い出。



作家の描いたイメージが、粘土を通して具現化する。

工房 丸山モデルマニファクチュア
富山県射水市八塚95-13
TEL 0766-52-5527 FAX 0766-52-5876
Email : maru215@mac.com



丸山 幸一

1949年 富山県高岡市に生まれる
1975年 高岡銅器の原型制作を手掛ける
1977年 高岡伝統産業総合展大賞 受賞
1980年 富山県デザイン展奨励賞 受賞
1985年 二紀会理事 板橋一步先生に師事
1986年 二紀会初入選
1988年 北陸中日展初入選
1997年 富山県展大賞 受賞
2003年 第57回二紀展同人賞 受賞
2007年 二紀会会員に推挙される
2015年 二紀会春季展会員賞 受賞
2024年 富山県美術連合会会長

【所属】

二紀会委員
日本美術作家連盟会員
富山県彫刻家連盟
富山県美術展会員

【公共制作物など】

比叡山 叡南大僧正の像
岡山県宮本武蔵駅前 宮本武蔵少年時代群像
亀有駅前 両津勘吉像
高岡市御旅屋再開発ビルモニュメント
その他、全国各地に銅像・モニュメント多数